

キャラクター名  
出浦 文陽 (いでうら ふみあき)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	元凄腕エージェント
	パロール					
オプション	ブラム=ストーカー		年齢	32	性別	男
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	28	%
出自	貧乏	経験	仲間の死	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	4	0	0			4	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	6
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
守られた世界の煌めき		0				ダイス+6、ダマ+5、白兵ならさらに12
守られた世界の煌めき						ダイス+9、ダマ+5、白兵ならさらに15

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス・業師	P	N		
あの子・浮浄藍那 (Sロイス)	P 慈愛	N 悔悟		
友人・霧谷雄吾	P 友情	N 嫌気		
標的・能無し	P 親近感	N 無関心		
調和也	P	N		
神威	P	N		
九重綾音	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 8

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
赤色の従者	1	5	メジャー					
効果:	ダイス-3、従者作成							
血の絆	1	3	シンドローム					
効果:	シナ終わりまで従者継続							
時間凍結	1	5	イニ				80	
効果:	即座に行動、未行動、シナ1							
ポイズンフォッグ	2	2	シンド		至近			
効果:	範囲に							
狂戦士	2	5	メジャー		視界	RC	80	
効果:	ダイスLV×2, C-1							
戦乙女の導き	2	2	メジャー		至近	RC		
効果:	D+LV, ダマ+5							
さらなる力	1	5	メジャー		至近	RC	80	
効果:	再行動、難易度20							
カバードィフェンス	1	2	リア					
効果:	カバリング、シナLV							
孤独の魔眼	1	4	オート					
効果:	範囲を自分一人に							
コンセ・ソラリス	1	2	シンド					
効果:	C-LV							
熱狂	4	2	メジャー		視界			
効果:	白兵ダマ×LV×3							
時の棺	1	12	オート				100	
効果:	打ち消し							
ブラッドリーディング	★							
効果:								

数年前まで輝かしい戦歴を残し、護世の聖盾「スヴェル」と呼ばれた凄腕エージェントだったが、ある事件を機に仕事から熱意が消え、ただ機械のように依頼をこなすようになった。  
 性格は穏やかなのだが、数年前組んでいた相棒に会うまでは鋭いナイフのような性格だったらしい。  
 「負けれない戦い、ってあるよね。僕はそれにね、勝っちゃんだ、うん、変な言い方だけど勝っちゃったが正しい。」  
 「ほら、試合に勝って勝負に負けるって言葉があるだろう？そういうこと」  
 「あの事件のあと僕に残されたのは英雄としての名と冷たくなっちゃったあの子の体だけ・・・あんな勝ち方するくらいなら負けたほうがましだったかも、なんて思ってしまう僕はエージェントとして失格なんだろうね。」  
 「まあこんな僕でも求められてはいるんだ、だから救うよ。君がいなくなっちゃった世界を。」

彼がまだ護世の聖盾と呼ばれた時代、数年前まで彼はあるUGNチルドレンの少女とペアを組んでいた。  
 少女がまだ未熟だったころから教育役としてタッグを組み、まるで親子のようだった、とある知人は話す。  
 彼が酔けてしまったのはある世界の危機を救った時だ。  
 世界の危機は救えたものの、タッグの少女は死んでしまった。  
 少女以外を救えたが、そのために少女が死んでしまった、その悔悟の念から彼の従者はそれからその少女の形をとるようになり、彼の顔からは活力が消え、深い疲れが見えるようになった。  
 そのためか実年齢より老けて見られることが多い。  
 「僕はもう彼女みたいな子どもがあんな終わり方をするのを見るのは嫌なんだ、UGN自体を変えることはできなくても、僕が見える範囲では守りたいと思うよ」  
 悲しげな笑みを浮かべる聖盾

